

2022年03月07日

FW11.24



Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

1.簡易型GPSレベラー接続にあたって必要な構成

VARC-NT テザリング方式の場合

製品名	品番	備考
Trimble GFX-750	112560-00	ディスプレイ、アンテナ、ケーブルのセット
GNSS,ベーシック→RTK	96551-04	±3cm精度で利用する為のライセンス
マルチディスプレイ,VRSコレクションクライアント	96553-16	VRSをテザリングで利用する為のライセンス
GFX-RTK	GFX-RTK	VRS補正データの年間使用料金



別途スマホまたはWi-Fiルーターが必要

NAV/NMEA D-Sub 9	IN-CBL0002	NAV-900からNMEA信号を出力するケーブル
------------------	------------	--------------------------

※既にGFX-750をVARC（テザリング方式）でお使いの場合は
上記表中の「IN-CBL0002」のみを追加でご購入ください。

VARC-NT 専用端末方式の場合

製品名	品番	備考
Trimble GFX-750	112560-00	ディスプレイ、アンテナ、ケーブルのセット
GNSS,ベーシック→RTK	96551-04	±3cm精度で利用する為のライセンス
CFX-BOX	CFX-BOX	CFX-BOX本体
ケーブル,NAV-900 → IN CAB RTK ラジオ4.5m	110544	CFX-BOXとGFXを接続するケーブル
GFX-750接続用ケーブル	J-CBL-010	CFX-BOXとGFXを接続するケーブル
CFX-RTK-3G	CFX-RTK-3G	CFX-BOXの年間使用料金



NAV/NMEA D-Sub 9	IN-CBL0002	NAV-900からNMEA信号を出力するケーブル
------------------	------------	--------------------------

※既にGFX-750をVARC（専用端末方式）でお使いの場合は
上記表中の「IN-CBL0002」のみを追加でご購入ください。

※レベラーをGPSレベラーとして使用する際に必要なコントローラーやアクセサリに関するお問い合わせは
株式会社アグコントロールシステム様までお願い致します。

※コントローラー（レベラー側）とTrimble GFX-750を接続する際に
RS232Cメスメスストレートケーブル（またはジェンダーチェンジャー）が必要になりますので、別途ご用意ください。

問合せ先

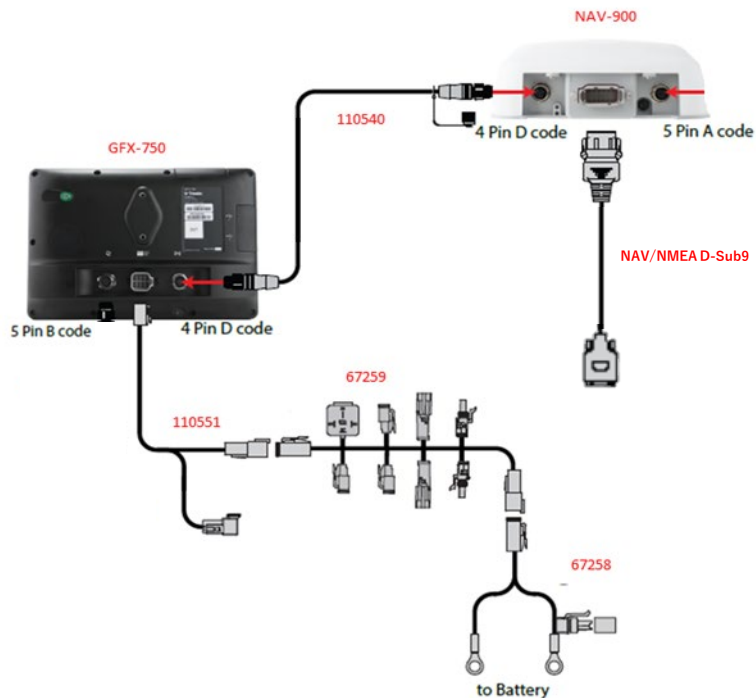
●株式会社アグコントロールシステム

〒146-0082 東京都大田区池上四丁目30番1号 第9朝日ビル TEL : 03-5700-7720

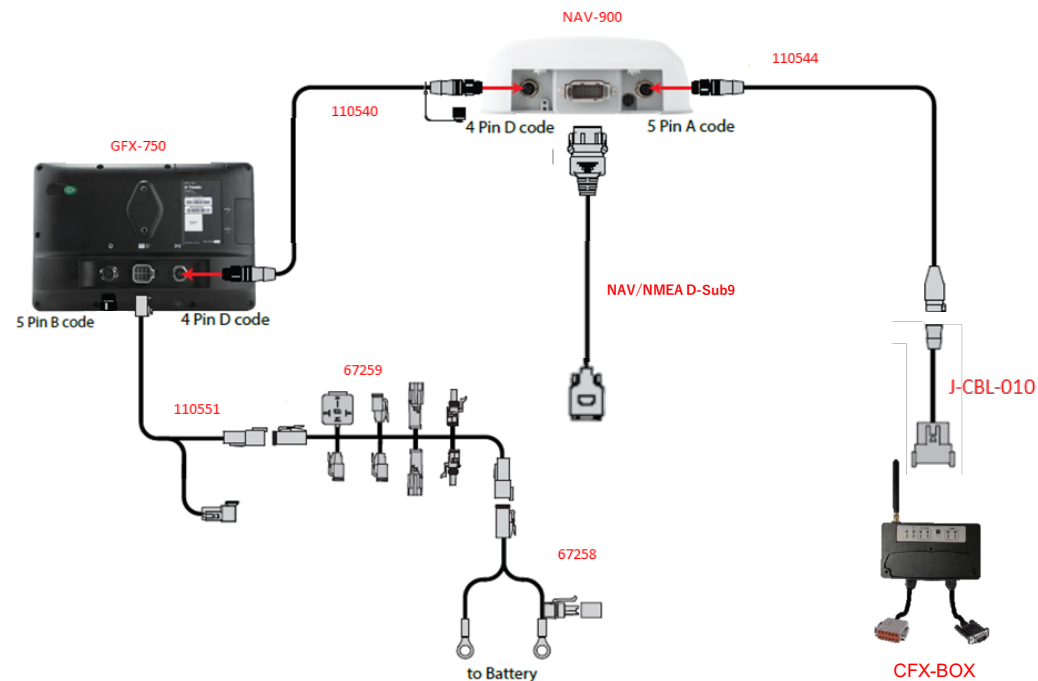
Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

2. 配線図

VARC-NT
テザリング方式の場合



VARC-NT
専用端末方式の場合



Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

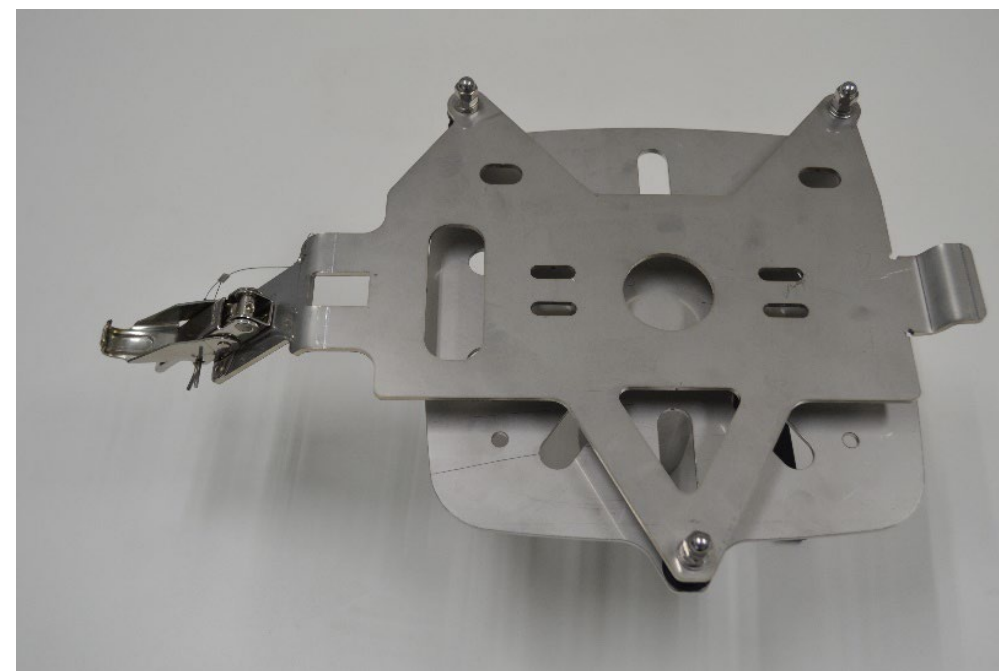
3.取付

Trimble NAV-900 (GNSSアンテナ) の設置

a.必要機材の準備



Trimble NAV-900にベースマウントを取付



GPSアンテナブラケット (LP-NAV900)

※ (株) アグコントロールシステム様取扱い商品

Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

3.取付

Trimble NAV-900（GNSSアンテナ）の設置

b.アンテナブラケットへのTrimble NAV-900取付方法



① 治具の爪部分をベースマウントプレートに引っ掛け、Trimble NAV-900を治具の上に乗せます。



② 反対側にある取付金具でベースマウントプレートに固定します。



③ アンテナブラケットの固定金具を用いてマウントベースプレートを固定します。

Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

4.取付完了

Trimble NAV-900 (GNSSアンテナ) の設置状況とGPSレベラー設置状況



取付状況

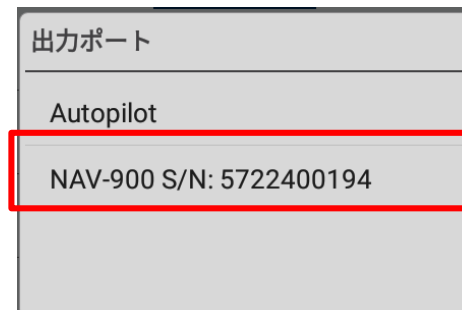
Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

5.設定

Trimble GFX-750のNMEA出力設定



- 「NMEAメッセージ」をON
- 「メッセージレート」は10Hz
- 「出力ポート」はNAV-900 S/N:○○○○○○



- 「ボーレート」は38400
専用端末CFX-BOXを使用している場合は19200
- 「メッセージの選択」はGGAを選択

Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

6.作業画面

Trimble GFX-750の実行画面で高さを表示

The screenshot shows the Trimble GFX-750 operation interface. On the left, a photograph of the machine's interior is shown with a red box around it and the text "キャビン内" (Inside the cabin). A red arrow points from the "高さ" (Height) option in the layer menu to the physical sensor unit on the machine. The main screen displays a yellow heatmap representing the ground surface. At the top, it shows "0.0 Km/h" and "0.55 m". The right sidebar contains a "レイヤー" (Layers) menu with the following options:

レイヤー	高さ (m)
GPS	0.0 - 5.8
XTE	5.8 - 11.7
ガイダンス	11.7 - 17.5
	17.5 - 23.3

At the bottom, the status bar displays the following information:

進行方向	エリア合計	生産的合計	進捗状況	進捗状況合計
213.4°	0.00 ha	0.00 ha	0.00 ha	該当なし

高さが色によって表示できる

Trimble GFX-750 簡易型GPSレベラーとの接続

7.Trimble GFX-750とGPSレベラーを連動させるにあたっての注意点

注意点

□GPSレベラー連動時は**自動操舵が使用できない。**

理由:Trimble NAV-900が作業機側に設置され、かつ、上下に動くため、
自動操舵をもし有効化するとTrimble NAV-900内のIMU（ジャイロ）が混乱し
直進する事ができない為。



自動操舵を行う場合はTrimble NAV-900をトラクター側へ移設し、使用する必要がある。